

## 「トリック写真マップ」を配布します！

南海電鉄（社長：遠北 光彦）では、和歌山市への旅客誘致策として「トリック写真マップ」を製作・配布します。

同マップは加太エリア・和歌山城エリア・和歌浦エリアに焦点を当て、工夫次第でユニークな写真を撮影できる場所を「トリック写真スポット」とし、ご紹介するものです。「トリック写真を撮る」という新たな動機を創出することで、すでに存在している観光スポットをさらに魅力ある資源とします。和歌山市でしか撮ることができない「トリック写真」で、素敵な旅の思い出を残しませんか？詳細は以下のとおりです。

### 「トリック写真マップ」概要

1. 配布開始日 平成28年12月26日（月）
2. 配布箇所 難波、新今宮、天下茶屋、住吉大社、堺、和歌山市、加太の各駅
3. 配布方法 上記各駅に設置
4. 紹介エリア 加太、和歌山城、和歌浦

※当社ホームページ上においても掲載予定です。



### 「トリック写真」とは？

カメラレンズの特性を利用して撮影対象物の遠近感を錯誤させることで、合成写真のように見える写真のことを指します。SNSで話題となったり、カメラメーカーが撮影方法を指南するウェブページを設けていたり、非常に関心が高まっています。